

中学生が 東日本大震災の復興現場で作業体験 ～職場体験学習参加者による工事作業体験～

仙台市内と多賀城市内の中学生が、三陸沿岸道路の現場で工事作業を体験します。対象となる中学生は、仙台河川国道事務所と宮城県建設業青年会に職場体験学習で参加する生徒達で、作業を通して三陸沿岸道路の進捗や、まちづくりや復興における土木事業の重要性を知ってもらおうと実施するものです。
なお仙台河川国道事務所では、こうした取り組みを11月に数回実施する予定です。

- 実施月日 平成27年11月13日(金) (1時間程度を予定)
- 合流場所 と 待ち合わせ時間 南三陸さんさん商店街駐車場 ポータルセンター前
13:00
- 実施場所 (工事箇所) ① 南三陸道路 4号トンネル及び、大上坊川橋(見学)
② 南三陸道路 蛇王地区道路改良工事(見学・体験)
- 参加者 多賀城市立多賀城中学校 2学年 4名
■ 実施概要 仙台市立仙台第一中学校 2学年 2名
建設機械の体験乗車、測量作業体験(ドローン使用予定)

< 発表記者會 : 宮城県政記者會、東北電力記者會、東北専門記者會、気仙沼記者クラブ >

お問い合わせ

- 体験型実施内容についてはこちら
(事業内容及び、多賀城市立多賀城中学校の職場体験学習について)

国土交通省東北地方整備局 仙台河川国道事務所 TEL 022-304-1902

計画課長 おだしま えいじ 小田島 栄治
計画課 専門職 はやしだ ひろあき 林田 浩明

(仙台市立仙台第一中学校の職場体験学習について)

一般社団法人 宮城県建設業協会 TEL 022-262-2211

事業部主任兼総務部主任 ちば かずなり 千葉 和成

- 職場体験学習における教育の取り組みについてはこちら

多賀城市立多賀城中学校 TEL 022-365-7411

2学年担当 しょうじ ゆうこ 庄子 優子

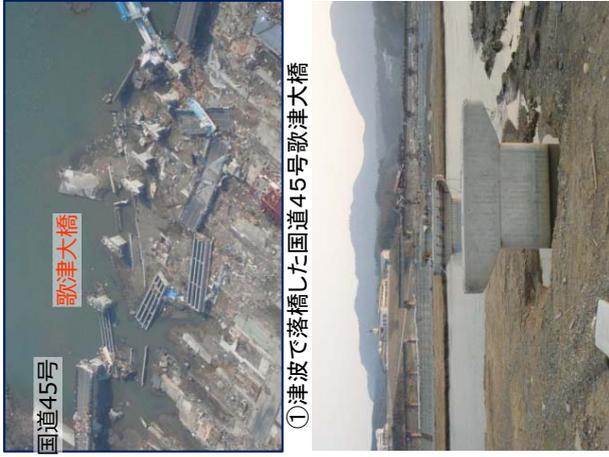
仙台市立仙台第一中学校 TEL 022-

2学年担当 おくの あきひと 奥野 明人

南三陸道路・歌津本吉道路の整備効果

効果①：災害時における緊急輸送路の確保

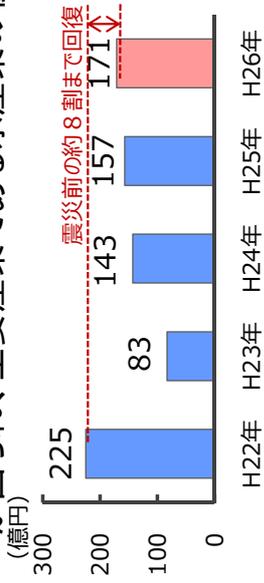
- ◆ 津波により国道45号等の幹線道路が通行止め
- ◆ 津波浸水域の回避により、緊急輸送路が確保され、緊急支援物資等の輸送及び避難道路として機能



▲ 東日本大震災発生後の道路状況 (H23.3.12時点)

効果③：沿岸地域の主要産業である水産業を支援

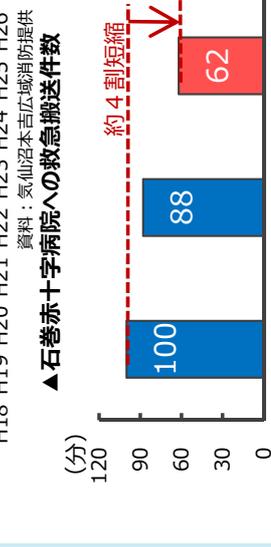
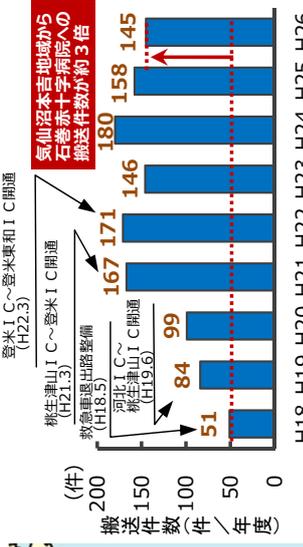
- ◆ 気仙沼港の水揚漁獲高は、震災以前の約8割まで回復
- ◆ 三陸沿岸道路の整備により、水産物等の輸送効率化・品質向上が図られ、主要産業である水産業の復興を支援



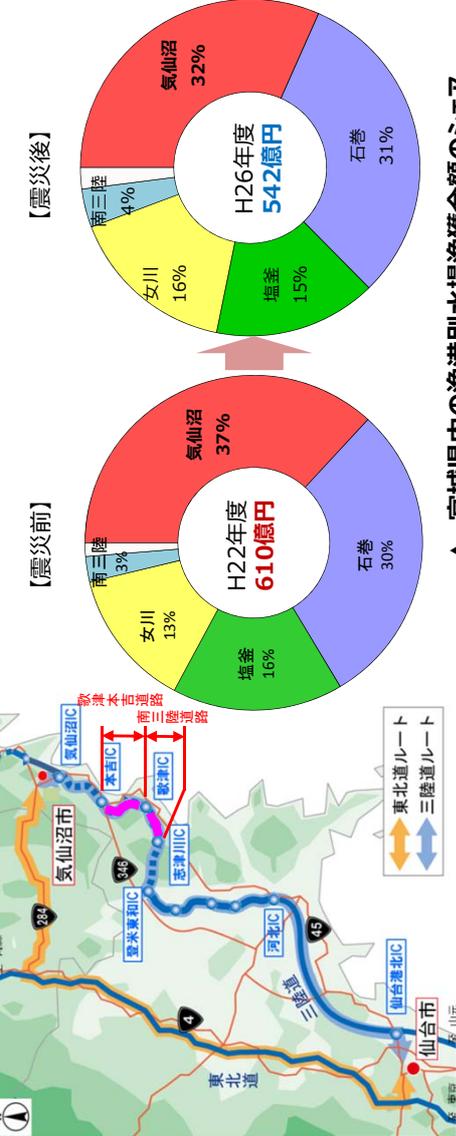
▲ 気仙沼港 水揚漁獲金額推移

効果②：高次救急医療施設への速達性の確保

- ◆ 気仙沼本吉地域から石巻赤十字病院への救急搬送は年々増加
- ◆ 搬送時間が約4割短縮し、迅速な救急搬送を支援



▲ 気仙沼市から石巻赤十字病院までの所要時間



▲ 三陸沿岸道路開通による出荷経路の変化